

3次接種の間隔を3ヶ月に短縮して感染予防効果を向上

□コロナ19 予防接種対応推進団は現在、コロナワクチンの2次接種完了から4～5ヶ月後の接種を推奨している **3次接種の間隔を、18歳以上の全年齢層を対象に3ヶ月へ短縮すると発表**した。

* ただし、ヤンセンワクチン接種者と免疫低下者は2ヶ月間の間隔を維持

○現在は、①60歳以上の高齢層及び18～59歳のハイリスク群は4ヶ月後、②18～59歳の一般国民は5ヶ月後の接種間隔を推奨しており、
- 個人的な事情(出国、病気の治療等)や集団接種(感染リスクの高い施設、医療機関等)、日程上やむを得ない場合又は残余ワクチン接種希望者等の場合は、それぞれ3ヶ月後と4ヶ月後という方針で、1ヶ月短縮しての接種が可能である。

○しかし、韓国国内の防疫状況は継続して悪化しており、社会活動が活発な年齢に対しても迅速に3次接種を実施することでコロナ19の流行を抑制するため、予防接種専門委員会の審議(12月9日)を経て、このように決定した。

【対象群別3次接種の間隔】

対象群	現行	変更後
60歳以上		
18～59歳のハイリスク群 (①感染リスクの高い施設の入所者・従事者、②療養病院入院・入所・従事者、③病院級以上の医療機関従事者、④医療機関従事者(医院等)、⑤基礎疾患患者)	4ヶ月	3ヶ月
18～59歳の一般国民	5ヶ月	
ヤンセンワクチン接種者 免疫低下者	2ヶ月	2ヶ月

(略)

□一括変更がなされた3次接種の間隔にしたがって、**3次接種の時期を迎えた方を対象に、12月13日(月)より事前予約を開始**すると明らかにした。

○事前予約は従来の方法と同様、**コロナ19予防接種の事前予約HP** (<http://ncvr.kdca.go.kr>) **で行い、予約日を基準にその2日目以降であれば、接種日の選択が可能**となる。

- **ネイバーとカカオトークでできるSNS当日予約又は**医療機関の予備リストに名前を登録して当日接種を行う**残余ワクチン接種も、12月13日(月)から可能**となる。

(略)

(了)

(原文 URL)

https://www.kdca.go.kr/board/board.es?mid=a20501000000&bid=0015&list_no=717906&cg_code=&act=view&nPage=1